

カレンダー付録

Take Free

ご自由に  
お持ち下さい

# なでしこ Cheers! 【チアーズ】

頑張る人達とあなたへ声援を届ける医療と健康のフリーマガジン

Medicalレシピ 今月のワンプレート

甘酒ミルクプリン～いちごソースかけ～

「進化した、慢性肝炎と肝硬変の治療」

第17回 肝臓病教室のお知らせ

スタッフリレーコラム  
**I HO JIN**

院外講師による  
鼠径ヘルニアに対する手術指導  
**新潟TEPセミナー**

栄養科による「非常災害訓練」

心疾患の方に向けた  
食事を含めたりハビリを考える。

**あなたの味覚は大丈夫?**  
うま味でイキイキ減塩生活

登録医訪問 **さくらひふ科**

「医療機器の専門家」臨床工学技士の  
参加で可能性をさらに拡げる  
**済生会新潟第二の“チーム医療”**



さいせいいかいにいがた

社会福祉法人 恩賜 済生会

済生会新潟第二病院

2016  
MARCH

3

# 「医療機器の専門家」臨床工学技士の 参加で可能性をさらに拡げる



医療機械のプロでありながら、臨床の場においても幅広い役割を担う臨床工学技士。

チームの連携で質の高い医療を提供する姿と各分野から見た「存在感」についてご紹介します。

今回、スポットを当てた堀臨床工学技士(右)と、坂井臨床工学技士(左)。

当院において医療機器分野の中軸を担うだけでなく、新潟県内で『不整脈専門臨床工学技士』の資格を持つわずか3名のうちの2名(2016年2月現在)であり、文字通りこの道のエキスパートとして誇れる存在である。

## 臨床工学技士とは

人工呼吸器や人工透析装置、人工心肺装置など、生命を維持するための医療機器を操作し、その保守点検を行うのが主な仕事。通称ME(Medical Engineer)と呼ばれる臨床工学技士は、医学的な知識と工学的な知識を兼備していることが挙げられます。

使用する装置の故障や誤操作が直接患者さんの命に関わるため、医療機器全般を担う責任は重大です。また、臨床の場においては、患者さんのベッドサイドにおいて医師や看護師ほか、医療チームと協力しながらスマートな治療を目指すという幅広い役割をこなします。

特化した知識を持つて活躍する臨床工学技士もいる一方、済生会のような総合病院では全ての診療科、全ての分野の臨床業務に携わるため、より広域な知識と高度な技術、柔軟な対応力など「ゼネラリスト」としての力量が求められることも特長のひとつです。

# ”済生会新潟第二の チーム医療“

## 済生会として取り組む チーム医療とは

心臓カテーテル手術の様子  
手術の開始前から術中も含め、機器の動作管理を担いつつ、進行の円滑化を図るのが臨床工学技士の役割。



チーム医療の概念図

(心臓カテーテルの治療・検査の場合)

臨床業務の役割が大きく、活躍の場も救命救急医療、人工呼吸療法、心臓外科手術、血液透析、急性血液浄化、ICU（集中治療室）業務など多岐に渡る臨床工学技士。今回は心臓カテーテルの手術を例に、当院のチーム医療をご紹介します。

心臓カテーテル手術は、冠動脈疾患の患者さんに対して行われる検査や治療が主な目的です。患者さんの病態によつては緊急に心臓の補助を行う場合があります。従つて、医師・看護師・放射線技師・臨床検査技師など多くの医療従事者と連携を図る必要があるのです。

「執刀医ほか、医療チームがそれぞれの専門分野に没頭できる、より良い環境をつくることが私たちの役目です」と話す、堀臨床工学技士。手術前には、機械のチェックや準備を行い、それぞれの担当と手術の流れの確認を

行います。そして手術中は、「次に何が必要か」を考えて行動し、医師の補助に当たると同時に、気になる点があれば率先してチームに声を掛け、進行を円滑に保つ役割も果たします。

心臓カテーテル手術において、臨床工学技士が参入することになり、約一年（※当院として）。「まだ参加するようになつて日が浅く、発展途上にはあるが、将来性のある試みだと思います」と田村医師（循環器内科）は語ります。

「まだ至らない面もあるとは思いますが、適切なサポートを実施しながら、スタッフが望む次のレベルへ、チーム医療の完成型を目指して前進するのみです」と、坂井臨床工学技士は熱意を込めます。

医療機器の高度化に伴つて、より深い知識が求められ、臨床工学技士の重要性は高まるばかり。「医療機器の専門家に留まらず、機械と人、病院全体をつなぐ架け橋になれたら」と考えています」と口を揃える、臨床工学技士のお二人。チームスタッフ全員が、一丸となつてより質の高い医療を目指します。

工学技士が参入することになり、約一年（※当院として）。「まだ参加するようになつて日が浅く、発展途上にはあるが、将来性のある試みだと思います」と田村医師（循環器内科）は語ります。

心臓カテーテル手術において、臨床工学技士が参入することになり、約一年（※当院として）。「まだ参加するようになつて日が浅く、発展途上にはあるが、将来性のある試みだと思います」と田村医師（循環器内科）は語ります。

心臓カテーテル手術において、臨床工学技士が参入することになり、約一年（※当院として）。「まだ参加するようになつて日が浅く、発展途上にはあるが、将来性のある試みだと思います」と田村医師（循環器内科）は語ります。

## 医師の視点から

一年ほど前から心臓カテーテルの手術に対応できる医師の人数が減り、「臨床工学技士に参加してもらいたい」と働きかけました。カテーテルの準備や操作介助はもちろん、補助全般を担つてもらえるので、医師一人でも治療がスムーズに進みます。

とても助かっているし、頼りにしています。さらに検査の周辺機器の操作や、心腔内電位の判読等も現在習得中です。これからも幅広い分野でさらに飛躍して欲しい。期待しています。

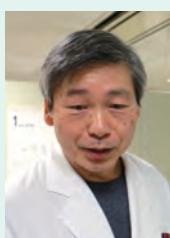


循環器内科・田村医師

## 臨床検査技師の視点から

手術の様子を確認しながら、心電図モニターや血圧などをチェックするのが私たちの役目。ガラス一枚を隔てて外にいる臨床工学技士に声を掛けます

ので、こちらから何か問題があれば、中に入れる臨床工学技士に声を掛けますし、逆もまた然り。チームの各分野が直接指導できない場合でも、臨床工学技士が緩衝材になつてくれるので上手く連携できるのです。カテーテル（外科用X線撮影装置）のような巨大な装置から、小さく複雑な機械までの操作はお手の物。心強い存在です。



放射線技師の視点から

患者さんの心臓の様子を撮影し、画像を示してもらえますし、急速に治療の変更があれば次の流れを指示してくれるので安心です。『臨機応変の対応力』で、チーム全体をしっかりとサポートしてもらっています。



放射線技師の視点から



## クローズ・アップ 臨床工学技士インタビュー

済生会新潟第二病院に在籍する臨床工学技士は、現在10名。

中でも中心となって活躍し、常に新たな可能性を模索し続けている

堀貴行さん・坂井伸行さんに、業務に関するさまざまなお話を聞きしました。

— 臨床工学技士を志した切っ掛けは？



さらなる  
ブラッシュアップを  
図ります(坂井)

**堀** 医師が診断や治療に専念できるよう周辺の操作を行うことが一番の目的です。

**坂井** はい。医療機器がいつでも適正に使えるよう保守管理することはもちろん、患者さんへの取り付けや設定、トラブルが起きたときの対応なども重要です。心臓カテーテル手術の際は、ドクターのサポート・介助がメインになります。

— 幅広い業務を担当すると伺っていますが？

**坂井** 医療分野に進みたいとは思っていましたが、当時は看護師を考えいました。その後いろいろと調べていく中で、患者さんと接することもでき、また機械の知識も高められる、臨床工学技士がベストだと判断しました。

**堀** 自分の得意とする工学的知識を活かしたいと思ったことがスタートです。私が進路を決める数年前に、臨床工学技士の国家資格が始まったこともあり、数ある医療の職種の中で最も興味を惹かれました。

— それだけ、求められるものも大きいですね。

常に「何ができるか」を考え、挑戦していきたい(堀)

**堀** 「慣れ」には注意しています。やはり慣れてしまうと、大事なことを見落とす可能性も高くなるので。いつもと同じことなんですが、患者さんの情報状態は個々に違います。いつもと違ったことを私たちが一步引いて見つけられたら良いと思っています。

**坂井** 緊張感や集中力が大事な仕事なので、常に注意しています。

— 日々のお仕事の中で心掛けていることなどはありますか？

**坂井** 透析などでは、患者さんとお話しできる機会がありますし、別の分野ではチームのスタッフの役に立つことができます。業務内容が幅広いので、やりがいを感じる場面も多いですね。



| 大変なこと、苦労したことなどが  
あれば教えてください。



※…160人ほど(2016年2月現在)

透析室の様子(上)と輸液ポンプ点検(下)  
院内のあらゆる機器の正常な動作を  
日々の点検によって担保している。

| 当院として、医療機械の分野から  
誇れる部分はどんな処ですか?

**坂井** 医療機器(M-E機器)全般を確  
実に運用管理している点です。  
**堀** 特に遠隔モニタリングを行ってい  
るペースメーカー患者さんの数がとて  
も多いのですが、全ての設定・解析を

**坂井** 既にある仕事の領域に入つた  
というわけではなく、病院に就職して  
から仕事の分野を広げてきたので、増  
えた仕事を軌道にのせることが苦労  
のひとつでしようか。知識・技術もそ  
うですが、人員も含め部署としてしつ  
かりと確立させることが課題です。  
**堀** 医療機械は一台がとても高額な  
ので、頻繁に新品を購入できるわけで  
なく、それまでメンテナンスをしな  
がら正常な状態を維持していくなか  
ればなりません。病院としての予定を  
踏まえて一緒に計画していく必要が  
あると思います。いつも「自分たちに  
何ができるか」を考え、行動していく  
ことが大切です。

| 今後の目標や目指す方向について  
教えてください

**堀** 県内の他施設に先駆けて様々  
な挑戦をさせてもらえた経緯があり  
ます。病院側の理解があつてこそだと  
感謝しています。

**堀** 初期、透析に一人の臨床工学技士  
から始まったのが、多様な場面で必要  
とされ、今では10人体制となりまし  
た。大変スタッフに恵まれていますね。

徹底しています。毎月送られてくる  
データを確認・記録し、もし問題があ  
りそななら医師へ連絡して外来へ反映  
してもらいます。時には「今すぐに病  
院へ来て欲しい」と緊急対策を取ること  
も。半年に一度しか病院に来ない患者  
さんでも、安心していただけると思  
います。



さかい のぶゆき  
**坂井 伸行**

臨床工学室・臨床工学室主任

【趣味・特技】 登山（真夏の3000m級は涼しくて最高です）  
スキー

【オフの過ごし方】 最近はもっぱら子どもの遊び相手

【最近気になる事】 子どものしつけ

【楽しみ】 仲間と山行計画をたてて出かけること



ほり たかゆき  
**堀 貴行**

臨床工学室・臨床工学室室長補佐

【趣味・特技】 ・釣り：シーバス、青物など（ルアー釣りのみ）  
・スポーツ：テニス、ゴルフ、野球

【オフの過ごし方】 温泉でリフレッシュ・長期なら旅行

【最近気になる事】 船舶免許、自家用操縦士免許

【楽しみ】 毎年誕生日に行く海外旅行

【好きな言葉】 未来はそんな悪くないよ

## Message

高度な医療機器に囲まれたり、体内に植込んだりすると不安を感じる患者さんは多いと思います。患者さんの不安が少しでも和らぐように、これからも安心安全な医療機器管理や操作を目指し努力していきます。また、心臓カテーテル検査室では、検査・治療が円滑に進むよう、他のコメディカルスタッフとともにしっかりとサポートしてまいります。院内で見かけたら、気軽にお声掛けください。

# Medical ビジ

## 今月のわんふわーと

●監修●栄養科 佐藤 かえで



甘酒と牛乳で作るプリンに  
春のくだもの、いちごのソースを  
たっぷりとかけた  
体にやさしいヘルシーデザート。  
お祝いやイベントの多い春の季節に  
ぜひ作ってみてください。

甘酒は「飲む点滴」ともいわれ、  
エネルギー源となるブドウ糖、  
美肌効果や脂肪燃焼効果のあるビタミンB群、  
整腸作用のあるオリゴ糖や食物繊維など  
栄養が豊富に含まれています。

栄養量(1人分): エネルギー 168kcal

### <材料(2人分)>

寒天	甘酒	150ml
	牛乳	150ml
	ゼラチン	5g
	苺(飾り用)	2個
苺ソース	苺	6個
	はちみつ	大さじ1
	レモン汁	小さじ1/2
	ミントの葉	

Mints

今月の  
ポイント

- ・甘酒の自然な甘味と牛乳のコクの相性は抜群です。
- ・甘酒の原料には『米麹』と『酒粕』の2種類があります。米麹を発酵して作る甘酒は砂糖やアルコールが含まれていないので、こちらを使うとよりヘルシーに仕上がります。



プリンの甘みが足りない場合は、お好みで砂糖を加えてください。



ヘルシーデザート

①小鍋に甘酒、牛乳を入れて温める。

②①にゼラチンを振り入れて、よく混ぜながら煮溶かす。

③熱いうちに容器に注ぎ入れ、粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やしかためる。

④いちごを縦にスライスし、はちみつとレモン汁を混ぜ合わせ電子レンジ(500W)で1分ほど加熱する。スプーンなどでいちごを潰しながら全体を混ぜ合わせ、冷蔵庫で冷ます。

⑤③が固まったら④のソースをかけ、半分に切ったいちごと、あればミントの葉を飾る。



皆様からのお便りのご紹介

# チアーズボイス

皆様からいただいたご意見の中から  
「患者の声(アドボカシー)相談室」  
よりお伝えします



患者さんからご意見やご要望をお寄せいただくために、ご意見箱を外来2箇所(1番おしゃらい窓口脇、B棟エレベータ脇のCT室待合付近)、B棟2階エレベーター前、及び、各病棟デイルームに設置しています。また、患者の声相談室(A棟1階)では、専任の医療ソーシャルワーカーが直接ご意見をお聴きしています。病院が少しでも利用しやすくなるよう取り組んでいますので、お気づきの点などありましたら何なりとお知らせください。



主人が心臓の手術をしていただき一ヶ月が経ちました。その時たずさわって下された医師・スタッフの方々には本当にお世話になりました。思う事、言つておきたい事は沢山あるのに、上手く言葉に書けません。

主人も、大切な命を助けていただき、今ゆっくりと日々を過ごしております。自分から散歩をして、少しずつですが暑い夏を楽しみながら…。今、この言葉しか言えません。A病棟の皆様ありがとうございます。

感謝・感謝です。

主人が心臓の手術をしていただき一ヶ月が経ちました。6月から、抗がん剤治療がはじまりました。

点滴室では、私の辛く不安な気持ちを親身になって聴いていただき、勇気づけてもらいました。ありがとうございます。

平成25年12月に乳房切除、リンパ節切除の手術を受けました。数日前から怖くて不安でたまりませんでした。手術

当日、病院に行きたくない！手術室を目の前にしたら、涙があふれ出てきました。手術台の上に乗つたら、ますます涙があふれ出ました。右側の看護師さんは、私の手をギュッと握ってくれました。私も握り返しました。安心しました。名前は分かりませんが、その時の看護師さん、ありがとうございました。

車椅子マークの正式名称は、「国際シンボルマーク」といい、障害者が利用できる建築物や駐車場であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。

車椅子利用者に限定している訳ではなく、全ての障害者の方が対象となりますことをご理解いただきたいと存じます。

**車椅子マークのある駐車スペースに止めた車から降りてきた人が歩いて病院内に入つてしつかり注意してほしいです。**



国際シンボルマーク

私は乳がんでこちらの病院にお世話になりました。





スタッフ  
リレーコラム



医事課 事務員 風間 伸介

風間事務員からバトンタッチ  
次回はこの人！

B4病棟で一緒に働いている山田さんにバトンタッチです。フレッシュで元気な一面や人前でも動じない落ち着いた一面、私が困っているときに助けてくれるやさしい一面など、いろんな姿を見せててくれる方です。リレーコラムではどんな一面を見せててくれるのか楽しみです。

B4病棟 看護師 山田紗代

Next!



## 知らない世界を想像させてくれる坂道

知らない世界を想像させてくれる坂道。坂道が好きなサングラスのよく似合う有名人タ○リさんほどではありませんが、そんな坂道が好きです。

坂道を上る途中の景色、上りきったときの風景、そこから見る眺め、自分の知らない世界に連れて行ってくれるのではないかと思わせてくれます。欲を言えば、先が見えなくなっているカーブのある坂道だとさらにワクワクしますね。

また、坂道は街並みの境界にもなっていて、傾斜がつき始めると街の雰囲気が変わってくることもあります。何気ない街並みでもそんな坂道が見せてくれる世界を想像しながら歩いています。

坂道を上る際には、ただ上るだけではなく少し周りを見渡してみると、いつもと違う世界が発見できるかもしれませんよ。

seasonal journal

## 第17回 肝臓病教室のお知らせ

### テーマ「進化した、慢性肝炎と肝硬変の治療」

日時：平成28年3月26日(土)13:30～16:00

場所：済生会新潟第二病院 10階会議室

※受付を行いますので、正面玄関からお入りください。

※患者さん及びご家族同士の意見交換会もあります。

※駐車料金無料

参加無料  
事前予約制

この教室は、患者さんに「肝臓病」について正しく理解していただくことを目的に開催いたします。病気に対する不安感を取り除いていただくためにも、ぜひご参加ください。ご家族の方もご参加いただけます。

お申込方法

- 参加希望の方は総合案内(1階ロビー)、地域医療連携室(B棟2階)にある「肝臓病教室参加申込書」に必要事項をご記入の上お申込みください。
- 参加通知のはがき等はお送りしませんのでご了承ください。

【お申込み先】消化器内科 石川 達／内科外来受付／地域医療連携室／会計窓口

【お問い合わせ】済生会新潟第二病院 地域医療連携室

電話 025-233-6182(直通)(平日8:30～17:00)／ホームページ <http://www.ngt.saiseikai.or.jp>





## 栄養科による「非常災害訓練」を実施しました

栄養科では、平成28年1月8日に栄養科内の非常災害訓練を行いました。訓練は新潟市内を震源に震度7の地震が発生し、強い揺れの後、すぐに停電し自家発電に切り替わった設定で、主に災害時の初期行動を中心に行いました。

栄養科では地震からの2次災害(火災など)防止と地震後の病院食の提供が重要です。そのために最初に落ち着いて自身の安全の確保を行い、調理をしている火の始末、ガ

スの元栓を閉めることを確認しました。また病院食の提供のために調理室、食品庫、調理機械器具の状況確認をしました。

訓練は毎年行って今回で3回目になり、昨年度よりスタッフは落ち着いて行動が出来ました。今後も継続して訓練を行っていきます。また災害は、地震だけでなく火災、台風、津波、洪水等が考えられます。いつでも起こり得ることを日頃より頭に入れて業務に携わることが大切だと感じました。(栄養科 櫻井 健一)



## そ けい 鼠径ヘルニア腹腔鏡手術(TEP)技術向上のために 院外講師による手術指導とその理論的背景



### 新潟TEPセミナー

1月15日(金)原三信病院(福岡市博多区)副院長である江口 徹外科主任部長に当院までお越しいただき「新潟TEPセミナー」を開催いたしました。セミナーに先立ち、当院にて3件の手術を執刀していただき、その後に手術を振り返って「TEP」における解剖と手技の解説によるセミナーとなりました。

まず「TEP法」とは全身麻酔下で行う鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡を用いた手術法の一つです。『おなか』の中からヘルニアを修復する従来の「TAPP法」とは異なり、腹膜外腔からヘルニアを

修復する方法で、直接腹腔内に腹腔鏡や手術機器を入れての手術ではないため、一般外科医にとっても馴染みのない術野が展開されます。

当院でも2011年から、腹腔鏡下ヘルニア手術を「TAPP法」で導入しておりましたが、欧州ヘルニア学会ガイドラインで推奨される腹腔内合併症の少ない「TEP法」を2013年導入しました。

現在も第一線でメスを執り続ける江口先生による貴重な手術指導を今回開催し、当院の外科医ばかりではなく、県下一般外科医が10名以上も参集し、その手術手技とその理論的背景を学ばせていただきました。尚、江口先生は第9回日本ヘルニア学会学術集会会長、また本年10月開催予定である第12回アジア太平洋ヘルニア学会(東京開催)副会長などの重責をも担っておられるヘルニア手術のオピニオンリーダーでもあります。

今後、新潟県下全体での鼠径ヘルニア腹腔鏡手術(TEP)の技術向上に繋がるものと思われます。

(医局 外科部長 武者 信行)

協力:コヴィディエン・ジャパン株式会社



## 心疾患の方に向けた

食事を含めたリハビリを考える。



あなたの味覚は大丈夫?  
うま味でイキイキ減塩生活



リハビリテーション  
というと歩行や手足  
の運動訓練をイメー  
ジされる方も多いと  
思います。しかし、心  
臓リハビリテーション  
は、運動療法はもち  
ろんですが、動脈硬  
化の再発予防のための食事を含め  
た生活指導やカウンセリングを取  
り入れた総合的なプログラムで、  
快適で質の良い生活を取り戻すこ  
とが目標になります。

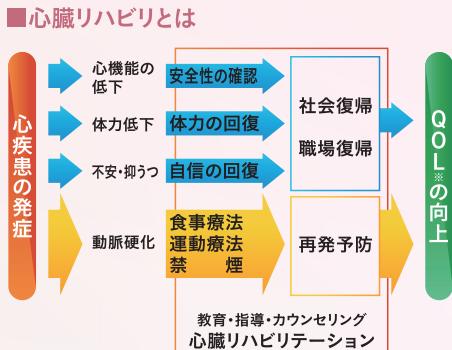
今回は「あなたの味覚は大丈  
夫? うま味でイキイキ減塩生  
活」のタイトルで2月1日(月)、  
3日(水)に食事療法を中心とし  
た心臓リハビリ教室を、初めて開  
催いたしました。ご家族の方も含  
め、両日で30名の方々にご参加頂  
きました。

当日は、管理栄養士による講義  
だけではなく、2種類のコップに  
入った液体を使つた味覚チェック  
は、「水だと思ったら塩水だったの  
で、ショックだった」「今まで減

塩をしていたが、今後も続けた  
い」等と話されていました。また、  
「時間が短いのでもっと話して欲  
しい」といった積極的なご意見も  
頂き、次回はより内容を工夫して  
開催したいと思います。

心疾患の方の一日の理想の塩分  
摂取量は6.0gである一方、平成26  
年国民健康栄養調査の結果によ  
ると、一日の食塩摂取量の平均値  
は10.0gと、まだまだ多いのが現状  
です。今回の教室開催が、心疾患の  
皆さんの動脈硬化の再発予防の一  
助になればと思っています。

(栄養科 治田麻理子)



※QOL:Quality of Life。『生活の質』と訳され、人間らしく、満足して生活しているかを評価する概念のこと。

## 寄り添う社会貢献活動による 『済生の心』で、細やかな支援を。

『済生の心』で、細やかな支援を。



更生保護施設医療連携会議



1月27日(水)更生保護施設新  
潟川岸寮(以下、川岸寮)への医療  
支援について、監督する行政機関  
の新潟保護観察所、医療支援を  
実施している済生会新潟内科診  
療所と当院の関係者が集まり、  
連携に関する会議を開催いたし  
ました。

一般の方には馴染みがないと  
思いますが、更生保護施設とは刑  
務所を出所後の方や、罪を犯した  
が刑の執行猶予を受けた方、保護  
観察を受けている方などが、社会  
復帰に向け準備をするために一  
時的に入所する施設です。  
支援の内容は、健康診断・受診  
行う支援のほか、社会貢献活動  
(保護観察中の入所者が社会との  
繋がりを持つため行う活動)の  
受け入れ、川岸寮の職員に対する  
研修会の開催などを実施しております。

会議は実績報告や意見交換、  
更生保護に関する社会情勢や制  
度変更の際の対応などを話し  
合っています。

今回の会議では、社会貢献活動  
の受け入れ拡大の話題が挙がり  
ました。当院では車椅子の汚れ落  
としや、敷地内清掃などの活動を  
して頂いております。本来は保護  
観察中の人ですが「世話を  
なつておられる病院に恩返したい」と  
の意見があり、保護監査中以外の  
人の受け入れも検討していくこ  
とになりました。

今後も連携し、当院ができる社  
会復帰の支援をしていきます。

(地域連携福祉センター)

M S W 渋川健史

連携医療機関(登録医・病院)からの紹介予約窓口…地域医療連携室／直通

TEL 025-233-6182 FAX 025-231-5763 平日 8:30~17:00(土・日・祝日を除く)

※患者さんからの予約はお取りしておりませんので、ご了承下さい。

## 登録医訪問



# さくらひふ科

025(245)1000

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ3F

当院は生活保護法指定を受けておりませんので  
「医療券」は使えません。

<http://www.sakura-hif.jp>

診療標榜科目 皮膚科、アレルギー科

休診日 土曜午後、水曜・日曜・祝日、  
年末年始・旧盆、臨時休診

	月	火	水	木	金	土
午前 10:00~13:00	○	○		○	○	○
午後 3:00~ 7:00	○	○		○	○	

西條 忍(さいじょう しのぶ)先生



さくらひふ科  
は万代の新しい  
ランドマーク、新  
潟日報メディア  
シップの3階にて  
きたふつうの小  
さな皮膚科診療  
所です。平日は夜

7時まで診療受付をしてお  
り、メディアシップの駐車場  
からバリアフリーでアクセス  
できますが、バスでお越し  
になるのが便利です。

この道30年のオバサン皮膚  
科医です。赤ちゃんの湿疹が心  
配な新米ママも、プライベート  
パートの皮膚トラブルでお悩  
みの女性も、シミや皮膚癌が気  
になり始めた世代の方々も、  
皮膚科全般、お気軽にご相談い  
ただいています。

学会認定の専  
門医として、ア  
トピー性皮膚炎  
やアレルギー関係

には特に力を入れています。  
必要に応じて、皮膚炎の原因  
探しのためのパッチテストや  
アナフィラキシー対策のエピペ  
ンの処方ができます。また、エ  
キシマライトによる難治性皮  
膚疾患の治療や炭酸ガスレー  
ザーでの小腫瘍切除も可能で  
す。陷入爪やウオノメ等の方に  
は、足専用の診察台でなるべく  
痛くない治療を行います。いわ  
ゆるオデキの切開排膿もおお  
むね可能ですが、重症の場合  
や、入院が必要な場合に依頼  
できる病院が済生会第二病院  
はじめ多数あり、助かります。



## 職場訪問



### B5病棟 小児科、血液内科、神経内科、消化器内科



2名、患者さんに寄  
り添う神経内科医  
1名と薬剤師、保育  
士、看護補助者と天木師長  
を中心29名の看護師で日々  
看護に取り組んでいます。

B5病棟の特徴は、生後数  
日の新生児から90歳越えの  
ご老人まで、老若男女の患者  
さんが1つの病棟に入院し  
ていることです。プレイルーム  
には保育士がいます。入院

入院生活もプレイルームで  
遊んでいる時は笑顔になり  
(B5病棟副看護師長吉澤弘子)



こんにちはB5  
病棟です。

B5病棟は現在、  
小児科、血液内科、  
神経内科、消化器内  
科の混合病棟です。

個性あふれる小児  
科医5名、パワーあ  
れる血液内科医

ます。退院のときには、子ど  
も達は「先生ありがとうございます」とう  
バイ」と笑顔で手を振つてい  
る姿が印象的で保育士の存  
在の大きさを感じています。

入院の受け入れ、身の回りの  
お世話、点滴管理、化学療  
法、輸血等々、日々多忙な毎



どんなに忙しいときでも  
みんな笑顔で声を掛け合い  
患者さんが安全で安心して  
入院生活を送ることが出来  
るよう患者さんに寄り  
添った看護を日々実践して  
います。思いやりの心を忘れ  
ず患者さんの立場に立つ  
た質の高い看護を提供でき  
るようにさらなる努力で取  
り組んでまいります。

どんなんに忙しいときでも  
みんな笑顔で声を掛け合い  
患者さんが安全で安心して  
入院生活を送ることが出来  
るよう患者さんに寄り  
添った看護を日々実践して  
います。思いやりの心を忘れ  
ず患者さんの立場に立つ  
た質の高い看護を提供でき  
るようさらなる努力で取  
り組んでまいります。

どんなんに忙しいときでも  
みんな笑顔で声を掛け合い  
患者さんが安全で安心して  
入院生活を送ることが出来  
るよう患者さんに寄り  
添った看護を日々実践して  
います。思いやりの心を忘れ  
ず患者さんの立場に立つ  
た質の高い看護を提供でき  
るようさらなる努力で取  
り組んでまいります。



大町調剤薬局グループ  
保険調剤  
**farmamirai** 薬局

950-1104 新潟市西区寺地453-2(おくすりタウン内)  
TEL:025-234-3066/FAX:025-234-3067  
営業時間:AM9:00~PM5:30 定休日:土曜・日曜・祝祭日



### 薬剤師の在宅訪問を行っております



当社ファーマみらいでは無菌設備があり  
注射・点滴等の無菌製剤も取り扱っております

**全快堂薬局 寺地店**  
済生会新潟第二病院  
正面玄関を出てすぐ

新潟県内  
64店舗  
展開

営業時間  
月曜日～金曜日 / 9:00～18:30  
定休日  
土曜・日曜・祝日 / 休局となります

 株式会社ファーマみらい

お子さんが病気で保育園等に預けられない…けど、どうしても仕事が休めない そんなお父さん・お母さんをサポートいたします!

**病児デイサービスセンター「病児保育室さいせいかい」**





\*病気や病気回復期にあり、集団保育などが困難 \*かかりつけの医療機関の医師が利用について差し支えないと判断  
 \*保護者が勤務等の都合により、家庭での保育が困難 \*市内に居住する生後6ヶ月～小学校6年生まで これらのお子さんが対象

**対象となる疾病・症状**

- 日常罹患する疾患…感冒、消化不良症 ○慢性疾患…喘息等 ○外傷性疾患…熱傷等
- 伝染性疾患…水痘、風疹等 (医師等が伝染力がないと判断した場合や隔離室にて保育が可能な場合)

**●利用時間 / 7時30分～18時30分 ●利用料金 / 4時間超…2,000円 4時間以内…1,000円** 原則 連続7日間まで利用可能

本園は新潟市病児デイサービス事業に該当する施設となりますので、利用対象、手続き等は全てこれに準拠します。詳細はお問い合わせください。(TEL.025-365-2432)




私たち  
利用する方々の  
権利を尊重し  
信頼関係を  
大切にします。

私たち  
医療人としての  
自覚を持ち  
質の高い医療を  
提供します。

私たち  
地域と共に  
保健・医療・福祉の  
充実を目指します。



地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院

社会福祉法人 恩賜財團 済生会 済生会新潟第二病院

〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地280-7 TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880

なでしこ  
**Cheers!**

当院HPよりバックナンバーも  
ご覧いただけます。

医療連携機関マップ  
<http://saiseikaidainin-renkei.jp>



病院ホームページ  
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>



こちらも  
注目



「済生会新潟第二病院」の Facebook 好評稼働中！